

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

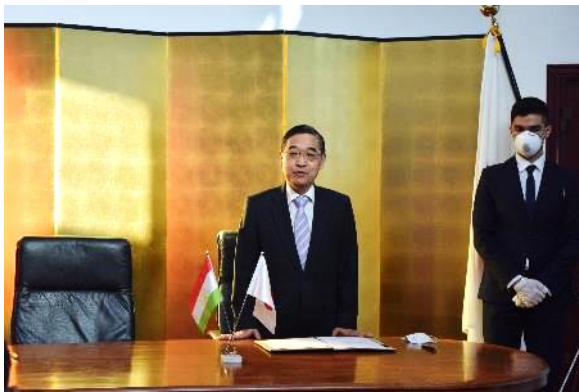
令和２年度２案件署名式報告

令和３年１月２０日、当館にて令和２年度２案件の合同署名式が行われました。署名式では下記２件の案件が新たに締結され、現在までのタジキスタン国内における草の根・人間の安全保障無償資金協力支援案件数は計４２１件となりました。

- ・ トウルスンゾダ市カラトグ地区サイダリ・タバロフ村第８１学校建設計画
- ・ ファイゾボド郡計画チャシュマソル地区オチルディ村第６６学校建設計画

式中、宮下大使は「教育は最も重要な分野の一つである。教育は国の発展の基礎であり、良い教育を受けた人々は国の発展に貢献する。今回新しく建てられる校舎で学ぶ子どもたちが、将来タジキスタンの発展の原動力となってくれることを期待する」と述べました。

被供与団体の代表者からは、日本政府の支援に感謝するとともに、今後責任を持って案件実施に取り組むとの発言がありました。



式冒頭、式辞を述べる宮下大使。



贈与契約書に署名を行う様子。



贈与契約書の交換を行う宮下大使及びトウルスンゾダ市長。



式終了後の記念撮影。